

## 令和5年度「多忙化改善計画」について

甲府市立伊勢小学校は、「教職員が子供たちと向き合う時間」、「わかりやすい授業づくりのための教材研究の時間」を確保して、私たちの本来の主業務が確実に進めるように取り組んでいきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 会議の効率化に取り組みます。
  - 職員会議をはじめとする校内会議の資料は、事前配付とし、事前に確認しておきます。
  - 討議事項と連絡事項を明確に区別して、時間内に終了するようにします。
  - 電子掲示板を活用して、報告・連絡などの周知事項の効率化を図ります。
- 2 教職員の業務の仕方を指導し、改善を図ります。
  - 迅速に対応すべき業務については、一層のスピード感をもって取り組みます。
  - 業務の軽重、優先順位を決めて効率的に業務に努めます。
  - 児童下校後の時間は、授業準備等の時間を最優先として効率的に活用します。
- 3 出退勤時間の管理を行い、健康な心身で児童に向き合えるようにします。
  - 時間外勤務時間の月合計時間が45時間以上にならないようにしていきます。
  - 留守番電話の活用により、時間外勤務の縮減を図ります。
  - 定時退勤日を設定し、検証していきます。
- 4 学校行事の内容・方法について見直し、改善を図ります。
  - 子供の思いや目指す児童像を基準に、これまでの積み重ねで増えてしまっている学校行事について内容や方法の工夫を図り、改善し見直します。
  - 父母教師会活動の見直しを進め、改善を図ります。
- 5 学校内外の環境整備を行い、児童と教員にとってよりよい環境にします。
  - 子供たちの安心・安全は元より、「つかいやすさ」「わかりやすさ」を意識したユニバーサルデザインの考えに基づいた環境整備を行います。
  - 教職員の働きやすさ、仕事のやりやすさを意識した職場の環境改善を図ります。
- 6 多様な人材を学校運営に生かしていきます。
  - 学校運営協議会を活用して多様な人材に支援していただくことで、開かれた学校づくりを進め、併せて豊かな教育活動を展開していきます。